9月定例会概要

9月定例会は、8月29日から9月21日までの24日間の日程で開会しました。市長から令和5年度補正予算をはじめ37件の議案が提出されました。請願については1件の提出がありました。

予算決算常任委員会において3名の議員から「令和5年度飯山市一般会計補正予算（第4号）修正案」が提出され、採決の結果、賛成多数で**修正可決**となりました。

最終日の本会議において、各常任委員長から付託された議案および請願の審査報告が行われ、採決の結果、**「令和5年度飯山市一般会計補正予算（第4号）」**は**修正可決**、**「特別職の職員で常勤の者の給与に関する条例の一部を改正する条例」**および**「飯山市犯罪被害者等支援条例」**は**原案否決**、その他の議案についてはすべて可決・認定・同意され、請願については趣旨採択となりました。

なお、9月22日、市長から**「令和5年度飯山市一般会計補正予算（第4号）**再議の求めがあり、9月28日に臨時会を開催することとなりました。

令和５年９月定例会で審議された議案等

【決算認定 12 件】
◆令和４年度一般会計・各特別会計・水道事業会計歳入歳出決算

【補正予算案 14 件】
◆令和５年度一般会計・各特別会計補正予算

【条例案４件】
◆特別職の職員で常勤の者の給与に関する条例の一部を改正する条例
◆飯山市貸付金返還債務免除条例の一部を改正する条例
◆飯山市犯罪被害者等支援条例
◆飯山市農業委員会の委員及び農地利用最適化推進委員の定数に関する条例の一部を改正する条例

【事件案５件】
◆工事請負契約の締結について
◆議決事項の変更について３件
◆令和４年度飯山市水道事業会計未処分利益剰余金の処分について

【人事案等２件】
◆教育委員会委員の任命に関する同意を求めることについて
◆人権擁護委員候補者の推薦につき意見を求めることについて

【請願１件】
◆現行の健康保険証の存続を求める請願

◎賛否が分かれた議案等の表決結果

＊「長」は委員長のため委員会での表決権はありません。
＊「ー」は別委員会のため表決権はありません。

○＝賛成　●＝反対

議案番号	議案等名	会派名・議員名 / 会議の種類	政新会 高橋達幸	政新会 西澤一彦	政新会 山﨑一郎	敬政会 高澤富士子	敬政会 吉越利明	敬政会 岸田眞紀	日本共産党 荻原章一	日本共産党 小林喜美治	ゆきつばき 山崎武雄	ゆきつばき 高橋春三	輝けいいやま 村松正勝	輝けいいやま 松本淳一	緑新会 常田徳子	緑新会 佐藤正夫	絆 上松永林	絆 渋川芳三	議決結果
70	令和４年度飯山市一般会計歳入歳出決算	委員会	○	○	○	○	○	○	●	●	○	○	○	○	○	○	長	議長	原案否決
		本会議	○	○	○	○	○	○	●	●	○	○	○	○	○	○	○	議長	原案否決
82	令和５年度飯山市一般会計補正予算（第４号）修正案	委員会	※修正案についての賛否																（原案否決）修正可決
			○	○	○	○	○	○	●	●	●	●	●	●	○	○	長	議長	
		本会議	○	○	○	○	○	○	●	●	●	●	●	●	○	○	○	議長	修正可決
94	特別職の職員で常勤の者の給与に関する条例の一部を改正する条例	委員会	●	ー	●	ー	長	ー	●	ー	○	ー	ー	○	●	ー	ー	ー	原案否決
		本会議	○	○	○	○	○	○	○	○	●	●	●	●	○	○	○	議長	原案否決
96	飯山市犯罪被害者等支援条例	委員会	●	ー	●	ー	長	ー	●	ー	○	ー	ー	○	●	ー	ー	ー	原案否決
		本会議	○	○	○	○	○	○	○	○	●	●	●	●	○	○	○	議長	原案否決
請願4	現行の健康保険証の存続を求める請願	委員会	※趣旨採択についての賛否																趣旨採択
			ー	長	ー	○	ー	○	ー	●	ー	○	○	ー	ー	○	○	議長	
		本会議	○	○	○	○	○	○	●	●	○	○	○	●	●	○	○	議長	趣旨採択

＊　本会議の表決は委員長報告についての賛否です。

常任委員会議案審査

委員からの主な質問および意見と市からの説明について抜粋して掲載します。

予算決算委常任委員会審査の様子

予算決算常任委員会

議案第82号　令和５年度飯山市一般会計補正予算（第４号）（修正可決）

◎保健福祉課

問　住宅除雪支援事業および高齢者等玄関先除雪支援事業・除雪支援隊推進事業は民生費から減額し、消防費で予算を計上するとなっている。雪は災害として考えるのか、弱者を支援するのか。民生委員さんが管轄内の情報を持っていることからすると、事業のベースは民生部ではないか。

答　昨年度の実証試験を踏まえ、庁内で検討した結果である。弱者世帯の情報は保健福祉課で把握しているが、新しい体制について十分説明し、周知を徹底したい。民生委員さんの混乱の心配はしていない。

◎危機管理防災課

問　家庭用小型除雪機等購入補助事業の30台分の根拠と目的は何か。高額な機械を購入できる一部家庭への支援に見えるが。

答　他市町村の状況を参考にし、個人10馬力以下14件、11馬力以上11件、15馬力以上3件、集落は2件の予算計上とした。全市民に対し除排雪の経済的な負担軽減を考えている。

問　雪かき支援事業は、高齢者や弱者世帯の支援が本来の目的であって、何もかも行政でということにならないよう誰もが納得できる事業とすべきである。高齢化顕著な地域の将来を見据えて再度実証試験とすべきであるが。

答　実証試験の結果から、市ですべてを行うことは難しいことから、将来を見据え、官民協働で取組む事業であることが大切であると考えている。

問　雪かき支援隊の支援員はどこに配置されるのか。危機管理防災課との連携はどうか。

答　支援世帯の数によるが、今のところ飯山、瑞穂、柳原、外様、岡山の各地区活性化センターと温井の集会所を考えており、班長会議を週1回開催して連携を図りたい。

総務文教常任委員会

議案第94号　特別職の職員で常勤の者の給与に関する条例の一部を改正する条例（原案否決）

◎総務課

問　6月議会一般質問において市長の任命責任を問われた時に「事実関係を確認し、しかるべき処分を行う」と答弁された。副市長自身が給与減額を申し出たことと処分は違うのではないか。災害時において市長を補佐する副市長の役割を認識されることが重要で、給与を減額し、それで済んだということにしない方が良いと思うが。

答　市長と副市長で話し合いを行い、一般的に理事者の処分に相当するものは他市町村を見ても給与の減額であり、副市長から責任の取り方として給与の減額を市長に申し出て、条例の提出となった。

問　今回の副市長がされた行動は、地方公務員法の懲戒処分に該当するのか。

答　副市長は特別職のため、地方公務員法は適用されず、同法の懲戒処分には該当しない。

議案第96号　飯山市犯罪被害者等支援条例（原案否決）

◎人権政策課

問　条例制定の趣旨や内容について異論はないが、条例案に市民や事業者等の役割の規定があるので慌てることなく、地域から被害者を出さないように皆で取り組もうという意識を市民に伝えることが重要に思う。そのためにもパブリックコメントは必要ではないか。

答　市民等に規制を課すことや罰則を設ける条例案ではないことから、パブリックコメントの必要はないと判断した。少しでも早く制度を整えたい思いから今回提案した。

パブリックコメントとは
市の基本的な政策などを策定する過程で、その趣旨、目的、内容その他必要な事項を公表し、広く市民の皆さんから意見を求め、提出された意見を考慮して意思決定を行うとともに、意見に対する市の考え方を公表する一連の手続です。

8月7日臨時会開催

新たな小学校づくり事業に伴う債務負担行為の補正等の議案が提出され、全員一致で可決となりました。

☎ 0269-67-0748（直通）
FAX 0269-62-0005

市長から再議の申し出　9月28日に臨時会を開会

新たな減額修正案を可決

9月21日に議決された**令和5年度一般会計補正予算（第4号）**の修正議決について再議を求める旨の申し出があり、9月28日の臨時会で再度、審議を行った。

再議の場合は、議長を含めた16名による**特別多数議決**により諮るものであり、9月21日の議決について賛成10名、反対6名で、賛成者が所定数（3分の2以上は11名）に達しなかったため9月21日の議決のとおり決することが否決された。

前述の結果を受け、再度原案について予算決算常任委員会の審議において、3名の議員から新たな修正案（内容は次ページ参照）が提案され、賛成11名、反対4名の賛成多数で可決された。

今臨時会で再度可決した議案がまた再議されることがあれば、別の予算執行にも影響があるため、慎重審議の結果、新たな修正案を可決したものである。

新たな修正案の採決の様子

◇今回の再議の流れ◇

①９月22日市長から再議の申し出

▼

②申し出を受け、９月28日に臨時会を開催

▼

③９月21日に可決した修正案を再度採決【賛成10名で３分の２に満たないため否決となる】

▼

④否決により、原案を再度審議（予算決算常任委員会）

▼

⑤議員から新たな修正案が提案される

▼

⑥委員会で新たな修正案を可決

▼

⑦本会議において、11名の賛成により新たな修正案が可決

◎9月臨時会での表決結果

○＝賛成　●＝反対

・「再議」は議長も含めた16名での議決となり、賛成者が３分の２以上（11名）必要となります。

・「長」は委員長のため委員会での表決権はありません。

議案等名	会派名・議員名	政新会			敬政会			日本共産党		ゆきつばき		輝いやま		緑新会		絆		議決結果
		髙橋達幸	西澤一彦	山﨑一郎	髙澤富士子	吉越利明	岸田眞紀	荻原章一	小林喜美治	山﨑武雄	髙橋春三	村松正勝	松本淳一	常田徳子	佐藤正夫	上松永林	渋川芳三	
令和５年度飯山市一般会計補正予算（第４号）修正可決に関する再議 **再議は特別議決。賛成者が3分の2以上（11名）必要**	本会議	○	○	○	○	○	○	●	●	●	●	●	●	○	○	○	○	9/21の修正議決を否決
令和５年度飯山市一般会計補正予算（第４号）修正案（臨時会で新たに提案されたもの）	委員会	※修正案についての賛否																修正可決
		○	○	○	○	○	○	○	○	●	●	●	●	○	○	長	議長	
	本会議	※委員長報告についての賛否																修正可決
		○	○	○	○	○	○	○	○	●	●	●	●	○	○	○	議長	

○再議となった令和5年度飯山市一般会計補正予算（第4号）について

	市長提出予算案（原案）	9月定例会修正案	今回議決した予算
○雪かき支援事業	雪かき支援員**12名**を令和5年**12月10日**（2名については11月1日）から令和6年**3月31日**まで雇用するための経費等 **(41,783千円)**	雪かき支援員**8名**を令和5年**12月1日**（2名については11月1日）から令和6年**2月29日**まで雇用するための経費等 **(36,696千円)**	雪かき支援員**12名**を令和5年**12月1日**（2名については11月1日）から令和6年**2月29日**まで雇用するための経費等 **(39,582千円)**
○家庭用小型除雪機等購入補助事業	家庭用小型除雪機等購入補助金**(3,000千円)**	**全額削除**	**同左**
○絵本で育てるまちづくり事業	寄贈絵本等の運搬**及び講演会等の開催**経費 **(1,527千円)**	寄贈絵本等の運搬経費 **(1,026千円)**	**同左**
○犯罪被害者等支援事業	犯罪被害者等の支援・助成に要する経費 **(1,529千円)**	**全額削除**	**同左**
○高齢者等玄関先除雪支援事業 ○除雪支援隊推進事業	**「民生費」に計上されている予算を、「消防費」に計上**	**「消防費」に計上された予算を削除し、当初予算どおり「民生費」に計上**	**同左**

◇村松正勝議員に対する懲罰の件について

9月21日本会議の討論の場においての発言について、9月22日に3名の議員から懲罰動議が提出された。同日付で懲罰特別委員会が設置され、閉会中の継続調査とすることに決した。

行政視察報告　議会運営委員会8月2日～3日

○石川県能美市
＊議会改革・議会DXの取り組み

石川県内初の電子採決を導入。タブレット端末を全会議で議員・執行部ともに使用することにより、印刷や製本、差し替えの負担軽減が図られている。また、グループウエアの導入（LINE WORKS）で連絡、日程管理ができ、FAXを廃止できたとのことである。当議会もDX化は進める必要があり、タブレット導入の検討をする必要を感じた。

石川県内初の電子採決を導入

○石川県白山市
＊通年議会導入のメリット・デメリット

通年議会の導入で議長の判断で本会議を開くことができ、機動的、弾力的な議会運営が可能になった。審議時間は十分に確保できるが、定例会の節目がほとんどなくなり、メリハリや緊張感がなくなる恐れがあるとのことであった。

○新潟県糸魚川市
＊閉会中の議員活動（委員会協議会）

委員会協議会の活動は、市民や団体との意見交換会が主なものである。議会側から現状を把握したいとお願いし、開催の数か月前に協議して決定しているとのこと。当議会が進めている市内団体との意見交換会と同様なのでこのまま進めて行きたい。